

メールルームセキュリティ 爆発物等検知オペレーション

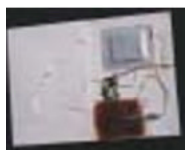
ゴールデンルールでは、スクリーニングされるまで、メールのすべてのアイテムを容疑者とみなすことになっています。メールルームスタッフがそれらが無害だと完全に納得するまで、開封してはいけません。



厚さ6cmまでの封書、小包



スキャンメール10K



手紙爆弾用
起爆装置



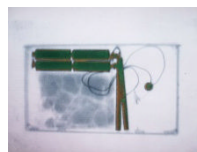
起爆用電池



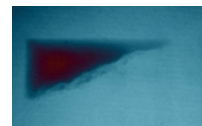
厚さ6cm以上の封書、小包
(最大:幅42cm 高さ53.5cm 奥行56cm)



スキャンマックス(15,225)



爆発物



ウイルス・菌



仕分けして
社内へ

不審物一時保管容器へ



室内 (IU1105)



屋外 (HALO80)

POINT!!

X線によるチェックまでは実施されている企業はあるが、不審物が発見された場合の対処方法は「逃げる」、「安全な場所までハンドキャリイする」などしかなく、社員を守る最大限の努力がなされていない企業が大半

====手紙爆弾のよくある特徴====

1. 厚さ9mm以上
2. 見た目よりも重く、重さが不均一
3. 海外の消印
4. 手書きの住所
5. マジパン(アーモンドで作る砂糖菓子)の臭い
6. 油染みや油污れ

株式会社メルク
電話03(5288)5173
E-mail csc@melc.co.jp

警察へ通報